

学校運営協議会委員 8名(敬称略)

猪俣 聡	上溝高等学校 校長
小泉 力也	東海大学非常勤講師 上溝高等学校第29代校長
小山 美代恵	同窓会副会長
斎藤 信幸	本校PTA会長
郡司 孝明	相模市立上溝中学校校長
森 仁	上溝商店街振興組合役員(欠席)
永山 一雄	上溝公民館長
山口 伸朗	神奈川県更生保護協会副理事長 神奈川県就労支援事業者機構副会長

学校職員

岸 慶郎	事務長
瀧川 美樹	副校長
土屋 朋之	教頭
内田 憲夫	生徒活動グループ
安田 直樹	学務グループ
笠原 博行	支援相談グループ
山下 松男	キャリアグループ
山田 美穂	地域連携グループ
谷口 晃一	学校管理グループ
中山 典子	地域連携グループ(記録)

1 評価部会(14:30~15:30)

1 授業見学(6限授業)

2 校長挨拶

(校長) 第1回の評議委員会でいただいた意見をもとに中間報告をさせていただきたいと思っています。第2回上溝高等学校運営協議会ということで、どうぞ、皆様の貴重なご意見をいただき、より良い学校づくりを推進していこうと思っています。本日はよろしく申し上げます。

3 学校運営に係る報告及び意見交換(●:学校運営協議会委員 ○:学校職員)

(教頭) 第1回学校運営協議会で出た意見に対してその後の本校の取組について説明させていただきます。それぞれ担当職員より説明させていただきます。

「対話的な学びを促進させるための授業改善としてどのような取り組みをされていますか」について

○資料1 資料2をご覧ください。本校では11月1日に授業力向上プロジェクトとして研究授業を行う予定です。7月と9月に授業観察期間を設けて、教員は授業見学シートや授業見学カードを利用して、教員同士で授業を見学し、意見交換をしました。11月1日にはその成果を形にすべく研究授業をしますのでぜひご来校いただきたいです。

「学校内でのWi-Fiの整備が必要かと思いますがどのような状況でしょうか」について

(副校長) 資料4をご覧ください。神奈川県教育委員会がすべての学校に2019年8月にタブレット82台、すべての一般教室にアクセスポイントを設置し、生徒用の無線LAN環境が整いました。このタブレットはクロムブックといって、グーグルのクラウドサービスで、「G-suite For Education」も利用できます。また、BYODといって生徒自身が各自のスマートフォンで利用する準備も整い始めました。今後、スマートフォンの利用についてのルールなどを検討して、1年生からの導入を考えています。

「スクールカウンセラーは何時間滞在していますか。上溝南とは連携していますか。保護者にもカウンセラーが必要ではないでしょうか。」について

「カウンセリングの申し込み方法について「そのほか話しやすい先生に申し出てください」というのはとてもいい表現でありカウンセリングを申し込みやすいですね。さらにもっとやさしい言葉で言い換えるとわかりやすいのではないのでしょうか」について

○資料5をご覧ください。カウンセラーは月に2回程度来ていただいています。上溝南とは連携しており、互いの学校でカウンセリングを受けることもできます。もちろん、希望があれば保護者も相談をうけることはできます。本校では中学校からの情報を共有することはもちろん、ケース会議を開いたり、外部機関と連携することも視野に入れて対応しています。

「センター試験を昨年度受けた人は何人ですか」について

○昨年度は82名受験しました。今年は66名申し込んでいます。

「今後全日制普通科という特色をいかして上溝高校はどのようなカリキュラムを作るのでしょうか」について

○平成30年3月の新学習指導要領が告示され主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、令和4年度入学生のカリキュラム編成に取り組んでいます。必須科目が大きく変わりますし、本校は、「現代社会」に代わって新しい科目となる「公共」の研究指定校になっています。また英語においては大学入試で4技能が問われるため、基礎から発展的な内容まで学習できるようにしたいと考えております。

「パンフレットで使用している表現「リベラルアーツ的発想」はもっと平易な表現にしたほうがいいのでは」について

○もっと中学生や保護者にわかりやすく本校の魅力を伝えるために表現を変えていくかについて現在、学校内で話し合いを進めているところです。

(教頭) それでは何点か補足させていただきます。

○本年度は英検受験者が 38 名となり昨年度より大幅に増えました。
○新企画として消費者教育講演会なども予定しています。
○ホームページが県のコンテンツ管理システムに移行しました。
○生徒のボランティア活動は活発に継続しております。
○近隣の上溝小学校との交流会を実施しました。
○防災訓練として先週の金曜日にシェイクアウトを実施し、DIG の研修を行いました。
○PTA 役員の皆様には文化祭では焼きそば フランクフルト、コッペパンなどの販売をしていただきありがとうございました。例年通り、大変好評でした。また近隣の方には焼きそば券のプレゼントもしました。PTA の活動としては上溝小ふれあいフェスティバルに参加予定です。
(教頭) 以上で中間報告を終わります。それでは何かご意見・ご質問などございますか。

●授業力向上についてですが、マンネリにならないように新しい展開をしないといけないと思います。授業力が向上した後、どういうメリットがあるかという目的を明確にすると良いのではないのでしょうか。具体的には進学実績を上げるなどの目的意識を持つなどです。

●Wi-Fi 導入についてですが、生田高校ですでに 3 年前にタブレットを導入した授業を見たことがあります。デジタル教科書などの導入をすると良いですね。
(校長) やってみたい教員は多くいます。生徒の生活環境を考えると切り離すことはできない問題ですので積極的に取り組んでいきたいと思っています。

●スマートフォンの所有率は 100 パーセントなのでしょうか。
(副校長) 持っていない生徒もいます。

●カウンセリングではどんな相談が多いのですか。いじめの問題などもありますか。
○家庭の悩み、勉強、進路のことが多いです。カウンセリングの前に担任などに相談することが多いため、カウンセリングで相談することが少ないです。
●カウンセリングという言葉は生徒になじみにくいのではないのでしょうか。もっと平たい言葉でいいのではないかと思います。もっと受けられるような表現にしたらいいのではないのでしょうか。話しやすい先生に話すという表現はとてもいいと思います。生徒は話し合いの中でまた新たな解決法が出ることもあります。

●英検の人数は 38 名ということですがそれは多いのですか。
○数年前は数人の受験人数でしたが大学受験制度での外部英語試験導入にむけて英語学習の意欲が高まってきたとみられます。また資格志向の生徒も増えています。英検以外にも、本校では GTEC (英語 4 技能の試験) を導入しており 1, 2 年生全員が受験します。

●上溝高校生はルールを守って通学されているのを拝見しますが、交通事故などはありますか。
(教頭) 交差点に立っての交通指導やルールの指導を徹底していますが、現在も自転車通学にかかわる

事故や苦情は何件かあります。

●上溝中学校には上溝高校に入学したい生徒が多くいます。文化祭などに参加させてもらって中学生はとても刺激を受けています。また、ホームページの更新がもっと頻繁であるとうれしいです。上溝中学校では日直の先生が更新しています。またカウンセラーの回数を増やせるとよいのではないのでしょうか。性教育などの問題もあるので女性の相談員がいるとよいですね。気軽に相談できるということが大切です。また、上溝中学校との交流会もぜひやっていただきたい。

●総合的な探究な時間について詳しく教えてください。

○学習指導要領に従って今年度から始めています。主体的にものを考えさせて発表させ、自分がどうやって生きていくかについて課題を見つけ探究していくことを目的とした時間となります。

(教頭) 以上、中間報告です。ご承認いただけますでしょうか。→ 承認

○補足ですが、台風 19 号の影響について報告をさせていただきます。本校では 12 名の生徒が台風の被害による交通被害で定期試験の受験ができませんでした。その生徒に関しては不利にならないよう対応をさせていただきました。

(教頭) これで評価部会を終わらせていただきます。

2 地域連携部会 (15:40~16:30)

(教頭) 地域連携の取り組みについてについてスライドと共に報告させていただきます。

生徒会本部生徒より

(生徒) 上溝中学校で茶摘みを体験してきました。普段やらない体験なので貴重な体験でした。また、2月に中央区で高校生会議を行い、他の高校との交流ができ勉強になり有意義な体験でした。

●お茶摘みは実は私の父が始めた行事です。文房具を買うことができない人たちを支援するために茶摘みで得たお金を利用したのが始まりです。春先に、地域みんなで協力して楽しむために桜も植樹したのですよ。

●現在、お茶摘みで得た利益はPTAの上溝六校会を通して、世の中に還元しています。

児童文化部の生徒より

(生徒) 私たちは近隣の児童クラブや保育園で人形劇などの発表をしています。文化祭では園児を招待して発表を行いました。保育士・幼稚園教諭を目指している人が多く活動しています。

●何名くらい活動していますか。

(生徒) 今年度は3年生を含めて11名です。

●子供たちの反応はどうか。

(生徒) 自分が想像している以上の反応があつてうれしいです。また予想外の反応がありやりがいがあります。

卓球部の生徒より 上溝小学校との交流会について

(生徒) 35名の小学生が本校に来校しました。小学生は大はしゃぎで楽しんでいました。小学生がとても楽しそうにしてくれてうれしかったです。来年も続けていきたいです。

福祉委員会の生徒より

(生徒) 年に3回、老人ホーム(「デイビズセンターほっぷ」と「田名ホーム」)2か所にボランティア訪問をしています。入所者の車いすを押して散歩をしたり、お話を一緒にさせていただきました。

風紀交通委員の生徒より

(生徒) 11月19日(火)相模原地区交通安全大会で発表をする予定です。学校周辺の危険箇所等について10分程度報告します。

地域連携グループより

●ボランティア活動はどのようにされていますか。

○全校の生徒に募集をかけてボランティアを募っています。上溝公民館で行われている「にこにこ子ども食堂」や地域で行われている「さんま祭り」などにも先日参加させていただきました。

●「さんま祭り」に上溝高校が来てくれてとても好評だったと聞きました。11月30日に上溝公民館で「おもいフェスティバル」もあるのでぜひお越しください。

●「上溝祭り」に13基の神輿があるが、今年は、かつぎ手の減少により2基の神輿が出られませんでした。上溝高校生がかついでいただくことは可能でしょうか。

(校長)「上溝祭り」には私も参加しておりますが、時間帯が夜にかかるため、例えば、委員会活動等により生徒に活動をさせることは難しいと考えます。また、ホームページの更新については大きな課題に取り組んでいるところです。県のコンテンツ管理システムの移行という大改革がありました。各県立学校がそれぞれ独自に作成していたものから、すべての県立学校のサイトが統一されました。10月から新システムになったので今後は改善されていく見込みです。

●生徒からの発表はとてもうれしかったです。今後もぜひ継続してもらいたいです。

(教頭) 本日はありがとうございました。